真宗大谷派
浄恩寺
LINE　QR コード

令和５年　３月　第460号

浄恩寺同朋会報

電話　052−881−8474

「浄恩寺永代経法要」をお勤めします。

五月三日（木）　憲法記念日

昨年同様、感染に注意しながら、午前だけの法要をお勤めいたします。

私たち真宗門徒の永代経懇志には「いつまでも、私たちのお寺をまもり、そこが心のよりどころとして、み教えが伝わっていくように」との願いが込められているのです。そして、この願いを実現するお勤めが、永代経法要なのです。

近年、法話を聴聞されたいという声が増えてまいりました。浄恩寺永代経法要は、法話中心のお勤めをさせて頂きたいと考えております。

「浄恩寺永代経法要」の流れ

9：45　集合

参拝納骨者は、骨箱を本堂へ

10:00　お経「仏説無量寿経」

※読経中に焼香して下さい。

10:50　法話　荒山　信師

今年の法話も、恵林寺住職荒山信師にお願い致しました。普段の生活から問題提起されるお話が楽しみです。

12:00　法要終了

浄恩寺門徒「吉田とき子様満一〇九歳」が逝去されました。

名古屋市最年長者として新聞報道されて約二週間でした。

一九一四年（大正二年）第一次世界大戦の年に生まれ、大正、昭和、平成、令和の時代を生き抜かれました。

料理が上手で、「フナ味噌」「ぜんざい」などなど、懐かしい味が思い出されます。

南無南無

ゴールデンレトリバー「こころくん」のお母さんの一周忌を勤めました。

今はお父さんと二人暮らしです。昼間は留守番。朝夕の散歩が楽しみです。昨年夏にお母さんと一緒に旅行したお思い出深い山中湖にふたりで行かれたそうです。優しいパートナーです。

「納骨のかたち」

浄恩寺合祀墓に納骨。墓石を新築されての納骨。かたちは違っても念いは同じだと思います。

病で納骨に列席できなかった妻、夫に贈った手紙が心に沁みました。

南無南無

最近のアプリはすごいです。ふくたらもディズニーキャラに